（日本産業規格Ａ列４番）

様式第２号の23(第８関係)

内燃機関を原動力とする発電設備概要表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 良 | 否 |
| 設備種別 | □低圧発電　　・　　□高圧発電 |  |  |
| 工事種別 | □新設　・　□増設　・　□全部改設　・　□一部改設  □移設　・　□改修　・　□増改設　　・　□その他 |  |  |
| 設置場所(階) | □　　　　階　・　□屋上　・　□屋外 |  |  |
| 電圧 | □105・□210・□415・□6,600・□その他 　　　　　 Ｖ |  |  |
| 出力 | 出力容量　　　　　ｋＶＡ×力率 　　　　 ＝ 　　　　　　 ｋＷ |  |  |
| キュービクル該否 | □該当　・　□非該当 |  |  |
| 非常電源該否 | □該当　・　□非該当 |  |  |
| 熱源区分 | □灯油(軽油)・□重油(特Ａ重油含む)・□その他の液体燃料  □都市ガス　・□ＬＰガス　　　　・□その他の気体燃料 |  |  |
| 消火設備 | □消火器・□大型消火器・□ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ・□水噴霧・□ＣＯ2  □ハロン・□粉　末・□ＩＧ－５５・□ＩＧ－５４１  □窒　素・□ＨＦＣ－２２７ea・□ＨＦＣ－２３・□その他 |  |  |
| 保守管理 | □非該当　・□自家　・□委託　・□その他 |  |  |
| 設置室 | 構造　　壁　（□耐　火・□準耐火・□不　燃）  　　　天　井（□耐　火・□準耐火・□不　燃）  　　　開口部（□防火戸・□特定防火設備である防火戸)  　　　換　気　□自然換気(□ＦＤ付)  　　　　　　　□機械換気(ダクト　□ＦＤ付　・□耐火被覆）  　　　ｹｰﾌﾞﾙ等の貫通部（□大臣認定・□不燃区画・□その他 　　)  室面積　　　　　　　　　㎡ |  |  |
| 電気方式 | □発電専用　・□発電＋熱供給　・□その他発電 |  |  |
| 機器種別 | □ｶﾞｿﾘﾝ発電・□ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電・□ｶﾞｽ発電・□ｶﾞｽﾀｰﾋﾞﾝ発電  □その他の発電 |  |  |
| 設備概要 | 型式番号  冷却水のタンク容量　　　　 Ｌ　　運転可能時間　　　　　 時間  燃料タンク容量(ﾒｲﾝﾀﾝｸ 　　　 Ｌ＋ｻｰﾋﾞｽﾀﾝｸ 　　　 Ｌ)  １時間当たりの燃料消費量 　　　 Ｌ　運転可能時間 　　　　 時間  始動方式  　□蓄電池設備方式(キュービクルの該否　□該・□否）  　□空気始動  始動用不足電圧継電器の位置  　□主遮断器の２次側・□防災用低圧変圧器の２次側  　□その他  コージェネレーション　□有・□無  運転形態　□系統独立運転・□系統連携運転  安全対策　□ガス検知器（□燃料停止・□発電停止・□緊急遮断弁）  容量計算書の添付　□有・□無 |  |  |
| 耐震措置 | 耐震クラス□Ｓ･□Ａ･□Ｂ　アンカーボルト　　　　φ×　　　本 |  |  |
| 中央監視室等 | □設置有　・　□設置無 | | |
| その他 | 非常電源の認定番号　　　　　　　　　　製造者名  ガス専焼発電設備用ガス供給系統評価（□有・□無） | | |

備考１　項目中、□欄は該当するものに✓印を付し、下線部分には該当する内容を記入すること。

２　良否欄は、記入しないこと。

３　火災予防条例（昭和45年稲城市条例第８号）第12条の区画ごとに作成すること。